

やけのそよ風



気持ちのよいあいさつを

新年度がスタートして、1か月が経ちました。子どもたちも新しい環境に少しずつ慣れてきたようで、教室から、運動場から元気な声が聞こえてきます。毎朝、正門に立って子どもたちを迎えています。ほとんどの子どもが8時25分には正門を通過しており、順調に登校できているようです。この調子で1年間がんばってほしいものです。

正門では、子どもたちに「おはよう。」と声をかけています。初回の「校長室だより」でもふれたとおり、元気よくあいさつを返す子どもがたくさんいる反面、残念ながらあいさつが返ってこないこともあり、さびしい気持ちになることもあります。

あいさつは、人と人がよい関係でつながっていくためにとても大切なコミュニケーションです。人を元気にさせるし、よい気分にもさせます。初めて会った者同士でも、あいさつすることによって、親しみがもて、相手により印象を与えます。

ところで、お家では子どもたちはしっかりとあいさつできているでしょうか。お家でも子どもたちがしっかりとあいさつする習慣をつけさせていただき、誰に対しても元気な声で気持ちのよいあいさつができるようにしていただけたら、と思います。きっと子どもたちの友人関係にもよい影響が出てくるはずです。

子どもたちの元気なあいさつが響きわたる、明るい学校・地域になってほしいと願っています。

おはようございます!!



【気持ちのよい「あいさつ」の合言葉】

「あ」…「明るく」
「い」…「いつでも」
「さ」…「先に」
「つ」…「続ける」

【お知らせ】「土曜授業」「終業（修了）日」のもち方を変更します。

このたび、「大阪市立学校管理規則」の改定により、「土曜授業」や各学期の「始業日・終業日（修了日）」を各校で弾力的に運用できるようになりました。

「代休日を設定しない土曜授業」については、これまで全ての小中学校で年間3回以上実施することとしていました。今年度から、土曜授業の回数や代休日の有無を各校の裁量で設定できることとなりました。

また、各学期の「始業日」「終業（修了）日」については、各校の裁量により、「始業日」は1日後ろ倒し、「終業（修了）日」は1日前倒しできることになりました。（「始業日」「終業（修了）日」を変更した際は、それぞれ給食と午後授業を実施することになります。）

つきましては、本校では今年度より、「土曜授業」「終業（修了）日」を次の通り設定します。

・「土曜授業」については、代休日を設定して年間2回実施します。

① 5月21日（土）…避難訓練・防災学習・引き渡し訓練を行います。（代休日：5月30日（月））

※5月23日（月）は市全体の教員研修が行われるため30日（月）を代休とします。

② 11月26日（土）…作品展を行います。（代休日：11月28日（月））

・「終業（修了）日」については、1日前倒しします。（いずれも給食あり、5時間授業です。）

1学期…7月19日（火） 2学期…12月22日（木） 3学期…3月23日（木）

※各学期の「始業日」はこれまで通りです。（3時間授業、給食なし）

保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。